**令和６年度　福島県放課後児童支援員認定資格研修　申込書**

福島県知事　様

　放課後児童支援員認定資格研修について、必要書類を添えて下記のとおり申し込みます。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| フリガナ |  | | | | | | 申込クール |
| 氏名 |  | | | | | | 第(　　)クール |
| 生年月日 | 昭和　・　平成　　　　年　　　月　　　日 | | | | | | |
| 住所 | 〒 | | | | | | |
| 電話番号 | 【携帯電話または固定電話】 | | | | | | |
| 所属  ※予定含む | クラブ  正式名称 |  | | | | | |
| 所在地 | 〒 | | | | | |
| 電話番号 |  | | | 優先順位 | |  |
| 役職 |  | | | 勤務年数 | | 年 |
| 受講資格  (該当の資格に☑を入れてください)  申請に必要な書類は、別添の「受講資格確認書類」を  ご確認ください。 | * 1号 保育士資格 * 2号 社会福祉士資格 * 3号 高校等卒業で、２年以上児童福祉事業に従事 * 4号 幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校の教諭資格 * 5号 大学で所定の学科※を修めて卒業 * 6号 大学で所定の学科※において優秀な成績で単位を修得して大学院入学許可 * 7号 大学院で所定の研究科※を修めて卒業 * 8号 外国の大学で所定の学科※を修めて卒業 * 9号 高校等卒業で、２年以上放課後児童健全育成事業類似事業に従事 * 10号 ５年以上放課後児童健全育成事業に従事   □　☆ 前年度一部科目修了者  　※「所定の学科・研究科」…社会福祉学、心理学、教育学、社会学、芸術学若しくは体育学 | | | | | | |
| 免除可能科目 | | | 1号(保育士) | 2号(社会福祉士) | | 4号(教諭) | |
| ④　子どもの発達理解 | | | 免除可能 | 免除不可 | | 免除可能 | |
| ⑤　児童期（６歳～12歳）の生活と発達 | | | 免除可能 | 免除不可 | | 免除可能 | |
| ⑥　障害のある子どもの理解 | | | 免除可能 | 免除可能 | | 免除不可 | |
| ⑦　特に配慮を必要とする子どもの理解 | | | 免除可能 | 免除可能 | | 免除不可 | |

※本申込書に添付する書類：受講資格確認書類

※教材費(税込1,500円)を、「個人支払い」か「市町村請求書払い」のいずれかでお支払いいただきます。

ご自身がどちらに該当するか、市町村担当者にご確認ください。

|  |
| --- |
| ※本申込書に記載いただいた情報は、放課後児童支援員認定資格研修に関することに使用するほか、  こども家庭庁への資格認定者情報の報告及び都道府県間の相互の利用・提供のために使用します。 |